

YAZAKI
LPガス警報器(分離型)

お客様用
「高圧ガス保安協会」検定合格品

型式 YF-313A
警報部: YF-313A
検知部: SD-026

取扱説明書 **保証書付**

●LPガス警報器「アロツ子」をお取付けいただきまして誠にありがとうございます。ガスもれ事故防止のために、ガスの取扱いには一層のご注意をお願いします。

●この取扱説明書では、LPガス警報器「アロツ子」の取付方法を説明しています。

●お使いになる前に、この取扱説明書を必ず読んで、内容を理解した上で取扱ってください。

●アロツ子はLPガスを検知して警報を発するLPガスの爆発事故防止用の警報器です。

●不完全燃焼及び酸素欠乏による中毒防止用ではありません。

●本取扱説明書は、取付け後もお手元保管し、いつでも使用できるようにしておいてください。

●本書を紛失された場合は、ガス販売事業者または、最寄りの矢崎エナジーシステム株式会社までお問い合わせください。

●この取扱説明書では、本品を「警報器」と表記しています。

ガス販売事業者

(事業者の名称・連絡先・住所・電話・FAXなどを記入してください。)

矢崎エナジーシステム株式会社

発売元及び製造元
発売元(本社) 〒108-0075 東京都港区港南一丁目8番15号Wビル7F
製造元(天竜工場) 〒431-3393 静岡県浜北市天竜区二俣町南鹿島23番地

矢崎エナジーシステム株式会社

お客さまご相談窓口

ガス機器事業部	053(925)4511
[北海道]	札幌 011(852)2914
[東北]	仙台 022(284)9114
[関東]	東京 03(5782)2702
	埼玉 048(654)2071
[中部]	名古屋 052(769)1532
	静岡 054(283)1151
[関西]	大阪 06(6458)8185
[中国]	広島 082(568)7802
[四国]	高松 087(833)3335
[九州]	福岡 092(411)4834

※ 機器に異常がある場合は、ご自分で修理なさらずにガス販売事業者、または最寄りのお客さまご相談窓口にご相談ください。
なお、当社ホームページにおいてもご案内申し上げます。
URL : <https://www.yazaki-group.com>
※ 電話番号は変更になることがありますのでご了承ください。

この取扱説明書は、再生紙を使用しています。
766831-6-752

■警報器をご使用する皆さま及び施工される方へ

1. ご使用になる前に

アロツ子を正しく使用していただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、この取扱説明書には、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

△危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定されることを表しています。
△警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。
△注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合及び物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。
⊘	この表示は禁止事項を表しています。
!	必ず行う

2. 各部の名称とはたらき

■警報部: YF-313A

- 赤(ガス警報)ランプ
ガス検知時に点灯または点滅します。
- 緑(電源)ランプ
・通常時点灯します。
・故障時は速点滅します。
・信号線異常時は2秒間隔で2回速点滅します。
・交換期限切れ時は速点滅します。
- 点検/警報停止スイッチ
スイッチを押すことにより、点検や警報停止などができます。
- 警報スピーカ
ガス検知時、故障時、信号線異常時などに鳴動します。
- 信号線接続端子(+・S-)
業務用換気警報器接続コネクタ封印シール
- 無電圧出力コネクタ(赤・白・緑)
マイコンガスメータとの接続に使用します。
- 有電圧出力コネクタ(白・灰・緑)
ガス警報プザー、集中監視盤、コントローラーとの接続に使用します。
- 電源コード(長さ2.5m)
- 電源プラグ(予備コンセント付)

警報音切替機能

警報音は、音身に切替えることができます。※出荷時はプザーに設定されています。警報音の切替は何度でも可能です。

①警報部の点検/警報停止スイッチを押しながら電源プラグをコンセントに差し込んでください。
長押し(約3秒間)により、「ピッ」「ピッピッ」と鳴動したらスイッチを離してください。
現在の設定による警報音が鳴ります。
プザー設定時: 「ピッピッピッピッ」(連続)
音声設定時: 「ピッピッピッピッ」(約1秒間)し、「ピッ」と鳴動後スイッチの赤を離すと警報音が切替り、切替った警報音が鳴ります。
③約15秒後「ピー」と鳴ったら終了です。

故障検出機能

警報器が故障した場合、緑(電源)ランプ、故障音、有電圧出力にてお知らせします。

故障内容	緑(電源)ランプ	故障音	有電圧出力
検知部故障	速い点滅	速い点滅	0V
警報部故障	点灯	速い点滅	0V
検知部-警報部間の信号線異常	点灯または消灯	2秒間隔で2回速い点滅	0V

故障音、有電圧出力は点検/警報停止スイッチを押すことで約36時間停止することができます。(緑(電源)ランプの速い点滅は止まりません。)36時間経過後も故障音の停止は繰り返されます。
※スピーカ断線故障の場合は警報音は出力しません。

2. 各部の名称とはたらき

■検知部: SD-026

- 緑(電源)ランプ
・通常時点灯します。
・故障時は速点滅します。
- 赤(ガス警報)ランプ
ガスを検知すると点滅します。
- 検知部(点検口)
・ガスを検知します。
・点検ガスをかけてチェックします。

■仕様

電 源	定格電圧 AC100V 定格周波数 50/60Hz共用	
消費電力	監視時 1.0W 警報時 1.7W	
対象ガス	LPガス(プロパンガス)	
警報ガス濃度	爆発下限界の1/100~1/4	
警報方式	即時警報型自動復帰式	
警報スピーカ	警報音量 70dB/m以上	
使用温度	-10℃~+40℃	
外部警報信号	2段階有電圧信号 監視時 DC6V 警報時 DC12V 故障時 DC0V	無電圧信号(a接点) 監視時 OFF 警報時 ON-OFF(10秒周期) 故障時 OFF
取付方法	警報部 取付枠による壁かけ方式もしくは本ネジによる取付方式 検知部 取付板による壁かけ方式もしくは本ネジによる取付方式	
電源コード	2.5m 予備コンセント付	
寸 法	警報部 118H × 69W × 23.5D mm(突起部除く) 検知部 90H × 43W × 25.5D mm(突起部除く)	
質 量	警報部 205g(コード質量含む) 検知部 55g	

※爆発は、空気とガスが一定範囲で混合した場合に起こる可能性があります。その範囲を爆発限界といひ、最高濃度を爆発上限界、最低濃度を爆発下限界といひます。

4. 始 動

①電源プラグをコンセントに差し込んでください。
警報部の緑(電源)ランプと検知部の緑(電源)ランプ、赤(ガス警報)ランプが点灯します。

②3秒後に警報部の緑(電源)ランプが1回もしくは2回点滅し、交換期限切れお知らせ機能の設定を表示します。検知部の赤(ガス警報)ランプは3秒後に消灯します。

③電源を入れてから約5秒後、監視状態となりガスの検知が可能となります。

△注意

- 電源を入れてから約5秒間はガスがかかっても作動しません。
- 検知部周囲にガスが存在していた場合や警報器が長期間通電されないまま放置していた場合など、電源投入後鳴動する場合があります。
- 電源投入後、1分経っても鳴りやまなければ故障が考えられますので、お求めのガス販売事業者に連絡してください。

【点検モードについて】
電源を入れてから約10分間は点検モードがはたらき、ガスを検知して警報状態となつてから約2秒後に無電圧信号を出力することにより、マイコンガスメータとの運動遮断確認を容易にしています。(電源を入れてから10分以降は、約34秒の遅延後無電圧信号が出力されます。)

5. 警報音が鳴ったときの処置

ガスもれにより警報音が鳴り、赤(ガス警報)ランプが点灯または点滅している場合

もれたガスの濃度が警報設定値(LPガスの爆発下限界の1/100~1/4)に達すると、検知部の赤(ガス警報)ランプが点滅を開始します。その後すぐに警報部の赤(ガス警報)ランプが点灯し警報音が鳴ります。

警報音が鳴ったら次の手順で処置してください。

- ①燃焼器具のガス栓や器具栓を閉め、ガスの元栓を閉めてください。
- ②窓や戸を開け自然換気してください。
- ③ガスが警報設定値以下になると警報音が鳴りやみ、赤(ガス警報)ランプが消灯します。
- ④警報音が鳴りやまない場合は、ただちにガス販売事業者に連絡してください。

△危険 火や火花により、もれたガスに引火して爆発する危険があります。

- 火気は絶対に使用しないでください。
- 警報音が鳴り終わらないうちに電源プラグを引かないでください。
- 換気の時は、電灯のスイッチをON/OFFしたり、換気扇・扇風機などの使用は危険ですから絶対にしないでください。

■付属品

【付属品A】
警報部アタッチメント…1コ 点検ガス…1コ 信号線(長さ5m)…1本

【付属品B】
コード巻止め糸…8コ 4.1ミリさら木ネジ…2本
プラスチックプラグ…2本 3.1ミリ丸木ネジ…8本(コード巻止め糸用)
3.5ミリねば木ネジ…2本 コネクタ…2コ
4.1ミリ丸木ネジ…1本 リード線…2本
4.1ミリさら木ネジ…4本 圧着端子…3コ
3.1ミリ丸木ネジ…2本 絶縁キャップ…3コ

【付属品C】
取付枠…1コ 取付板…1コ

※付属品 B、C は同梱していない製品もあります。

△注意 点検ガスについて

- 付属の点検ガス以外のもの(ガスライター、ライター型点検ガスなど)は、絶対に使用しないでください。使用すると故障の原因になります。
- 小さなお子さまのいるご家庭では安全のために、お子さまの手の届かない場所に保管してください。
- 直射日光、高温、火気をかけて保管してください。

3. 警報器の機能について

ガス警報機能
「LPガスがもれたときは」
検知部周囲のLPガス濃度が規定値以上になると、検知部の赤(ガス警報)ランプが点滅を開始します。その後すぐに警報部の赤(ガス警報)ランプが点灯し警報音が鳴ります。

無電圧出力
警報音が連続して約34秒鳴り続けた場合、マイコンガスメータへの遮断信号(トランジスタのオープンコレクタ出力ON-OFF繰り返し)が出ます。
(警報部の赤(ガス警報)ランプの動作)
マイコンガスメータへの遮断信号が無になると、警報部の赤(ガス警報)ランプの動作がかわります。メータ遮断信号が出力されると赤(ガス警報)ランプが点灯から点滅に変わります。

有電圧出力
警報音鳴動と同時に、有電圧出力信号はDC6VからDC12Vになります。

監視時 (検知部) (警報部) (検知部) (警報部)

プザー設定時: 「ピッピッピッピッ」
音声設定時: 「ピッピッピッピッ」
ガスがもれていませんか?

6. 点検方法

1) 日常点検
日常の点検は、検知部及び警報部の緑(電源)ランプが点灯していることを確認してください。

2) 作動点検
1ヶ月に1度、点検ガスによる作動点検を行ってください。点検するにあたっては、ガス販売事業者にご相談のうえ実施してください。

点検ガスの使い方
①点検ガスの上蓋を開き、先端を検知部の点検口に押し当ててください。
②点検ガスの胴部を押してガスをかけてください。ガスを検知すると検知部の赤(ガス警報)ランプが点滅を開始します。その後すぐに警報部の赤(ガス警報)ランプが点灯し警報音が鳴ります。
③点検ガスは揮発性ですから、ご使用後はキャップをかためてください。
④点検ガス容器内の固形物が無くなりましたら、ガス販売事業者でお買い求めください。

△警告 点検ガスについて

- 付属の点検ガス以外のもの(ガスライター、ライター型点検ガスなど)は、絶対に使用しないでください。使用すると故障の原因になります。
- 小さなお子さまのいるご家庭では安全のために、お子さまの手の届かない場所に保管してください。
- 直射日光、高温、火気をかけて保管してください。

7. 使用上のご注意

△警告

- 分解や改造は絶対しないでください。正常に作動しない恐れがあります。
- 電源コードを切断したり、傷つけたり、加工したり、重い物をのせたり、はさま込んだり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしないでください。火災や感電の原因となります。
- ガス検知部をふさいだり、検知部の前に物を置いたり、取付けたりしないでください。警報しなかったり、警報遅れの原因となります。
- 落下させたり、衝撃を加えないでください。
- 電源コードは、ステンプルまたは釘などで固定しないでください。(電気設備技術基準で禁止されています。)
- 電源プラグをコンセントにしっかりと差込んでください。また、電源プラグは時々お手入れしてください。たまったホコリに湿気が加わり、発火・焼損につながる恐れがありますので、電源プラグの刃及び刃の取付面のゴミやホコリをこわいた布等で取り除いてください。

△注意

- この警報器はLPガス専用です。LPガス以外には使用しないでください。
- 警報器の通常の電圧範囲はAC100V±10Vです。その範囲を超える電圧では使用しないでください。
- 警報器及び検知部は多少温かくなりますが、異常ではありません。
- 清掃は濡った布で拭いてください。アルコール、シンナー、ベンジン等は使わないでください。
- 取付位置を移動する場合は、ガス販売事業者にご相談ください。

△注意

- 転居等で住所がかわった場合やご使用されるガスの種類がかわった場合、当LPガス警報器が移転先でも使えるかどうか、また取付位置を移転先のガス販売事業者にご確認ください。
- 警報表示(「警報器が鳴ったら」ステッカー)をよくお読みのうえ、必ず目につく場所に警報表示を貼ってください。また、警報表示に緊急時の連絡先の名称・電話番号が記入されているか確かめてください。

△注意 予備コンセント付電源プラグの使用方法

- 警報器以外の電気製品を同時に使用する場合は、警報器のプラグに付属している予備コンセントをご利用ください。
- 接続できる電気製品は1490W以下です。
- 接続した他の電気製品のプラグを抜く時に、手前こじって引き抜かないでください。プラグ部が破損する場合があります。
- 警報器のプラグに付属している予備コンセントを使用する時は、接続する電気製品の電源スイッチを必ず「切(OFF)」してから接続してください。

△注意 廃棄処理について

- 有効期限を過ぎて交換したLPガス警報器の廃棄処理
一般廃棄物として処理を行わないで、産業廃棄物として処理してください。(一般廃棄物として燃焼処理した場合、有害ガスが発生する恐れがある材料が含まれています。)
- 使用済みの点検ガスの廃棄処理
洗浄後に廃棄プラスチックとして処理してください。(アルコールは可燃性ガスのため、全て使用して廃棄するようにお願いします。)

LPガス警報器 **保証書**

品名 **アロツ子** 型式 YF-313A

このたびはLPガス警報器をお求めいただき誠に有難うございました。この製品は高圧ガス保安協会検定に合格したものであります。従って正常な使用状態では故障の心配はありませんが、保証期間中万一異常を生じた場合は、速やかにガス販売事業者にご連絡し、本書を提示してください。

次の要領で下記の者が点検または交換いたします。

- ・保証期間 警報器本体に表示された交換期限の期間内。
- ・保証適用 取扱説明書に基づく正常な使用状態での責任による故障の場合は無償で交換します。裏面に記載してある事項の場合。
- ・保証適用除外 警報器の異常などのお申し出がありましたが無償で次の点検を保証いたします。ただし、集中監視型警報器については別途保守契約が必要です。
- ・保守点検 警報器の異常などのお申し出がありましたが無償で次の点検を保証いたします。ただし、集中監視型警報器については別途保守契約が必要です。

(1) 点検ガスまたは点検確認(チェッカー)を使用した作動テスト。
(2) 誤報発生の有無の確認(聴取による)。
(3) 設置場所の適否についてのチェック。

(実施者) **矢崎エナジーシステム株式会社**

(保証者) **矢崎エナジーシステム株式会社**

発売元及び製造元

〒431-3393 静岡県浜北市天竜区二俣町南鹿島23番地

(キリトリ線)

